

今日のトピック 上方修正が相次いだ自動車業界の2020年度通期業績 中国での販売回復などが追い風となり、改善の方向

新型コロナ感染拡大の影響から減収減益ながら3社は通期の営業利益を上方修正

- 自動車大手3社の2020年4-12月期の連結売上高と連結営業利益は、新型コロナの感染拡大による需要減などからともに減収減益となりました。ただ中国での販売回復などから3社とも通期の営業利益を上方修正しました。特にトヨタは営業利益2兆円と、1兆3,000億円の従来予想から大幅に引き上げました。中国や米国での販売が好調であることや原価低減などが寄与しました。
- トヨタグループの主要8社の4-12月期の連結決算は、新型コロナの影響による世界的な自動車販売減少から7社が営業減益となりました。一方でトヨタ自動車の生産拡大などを受けて7社が2020年度通期の営業利益の見通しを上方修正しました。

【自動車大手3社の連結業績】

企業名	売上高 (億円)		営業利益 (億円)		20年度為替想定 (円) (円/米ドル)
	20年4-12月期	21年3月期見通し	20年4-12月期	21年3月期見通し	
トヨタ自動車	195,253 (▲15)	265,000 (▲11)	15,079 (▲26)	20,000 (▲17)	105
ホンダ	95,467 (▲17)	129,500 (▲13)	4,470 (▲30)	5,200 (▲18)	105
日産自動車	53,174 (▲29)	77,000 (▲22)	▲1,316 (-)	▲2,050 (-)	105.8

【トヨタグループ各社の連結業績】

企業名	売上高 (億円)		営業利益 (億円)		20年度為替想定 (円) (円/米ドル)
	20年4-12月期	21年3月期見通し	20年4-12月期	21年3月期見通し	
デンソー	35,086 (▲10)	47,400 (▲8)	666 (▲59)	1,500 (+146)	106
アイシン精機	25,045 (▲13)	34,500 (▲9)	494 (▲36)	1,000 (+78)	104
豊田自動織機	15,236 (▲6)	21,000 (▲3)	792 (▲22)	1,100 (▲14)	106
豊田通商	44,469 (▲12)	*	1,433 (▲13)	1,980 (▲6)	*106
ジェイテクト	8,836 (▲18)	12,100 (▲15)	▲67 (-)	80 (▲79)	105
トヨタ紡織	9,237 (▲13)	12,800 (▲7)	339 (▲15)	470 (▲2)	105
豊田合成	5,220 (▲16)	7,350 (▲10)	250 (+298)	380 (+112)	106
愛知製鋼	1,441 (▲22)	2,015 (▲17)	9 (▲91)	15 (▲89)	106

(注1) カッコ内は前年同期比増減率、単位は%。トヨタ自動車、ホンダ、デンソー、アイシン精機、豊田自動織機、豊田通商、ジェイテクト、トヨタ紡織、豊田合成は国際会計基準。

(注2) トヨタ自動車の主要グループ8社は日本経済新聞社の分類による。為替想定は20年度の円/米ドル想定レート。

(注3) (*) 豊田通商の為替想定は4-12月期。豊田通商は売上高見通しは未公表。

(出所) 各社決算資料やQUICKのデータなどを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

※個別銘柄に言及していますが、当該銘柄を推奨するものではありません。

ここも
チェック!

2020年11月20日 自動車業界の2020年度上期決算は？
2020年11月 6日 中国は全車『環境対応車』へ、日本企業には追い風

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。